SEKISUI



環境・ライフラインカンパニー 2015年度方針記者説明会

2015年5月22日

積水化学工業株式会社 取締役 専務執行役員 環境・ライフラインカンパニープレジデント 久保 肇

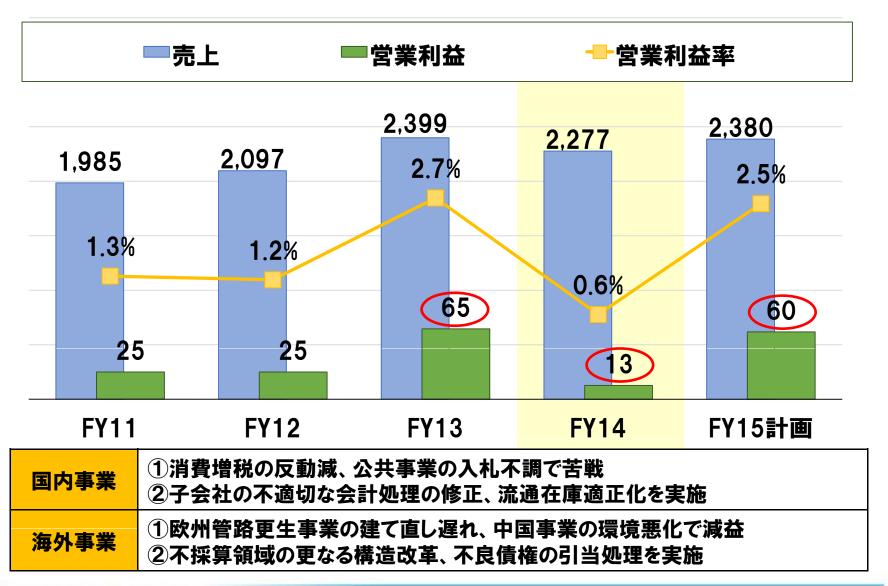
SEKISUI CHEMICAL GROUP



カンパニー連結損益推移



(単位:億円)





2015年度 カンパニー方針



カンパニーが一丸となって、利益体質を築き上げる

~ 営業利益率5%に向けポートフォリオ改革を断行する ~

損益目標

売上 2,380億円 営業利益 60億円(営業利益率 2.5%)

重点 施策

- 1) 事業の選択と集中
- 2) 成長を担う製品開発の強化
- 3) CSRの磨き上げ



1)事業の選択と集中



ポートフォリオ改革の推進

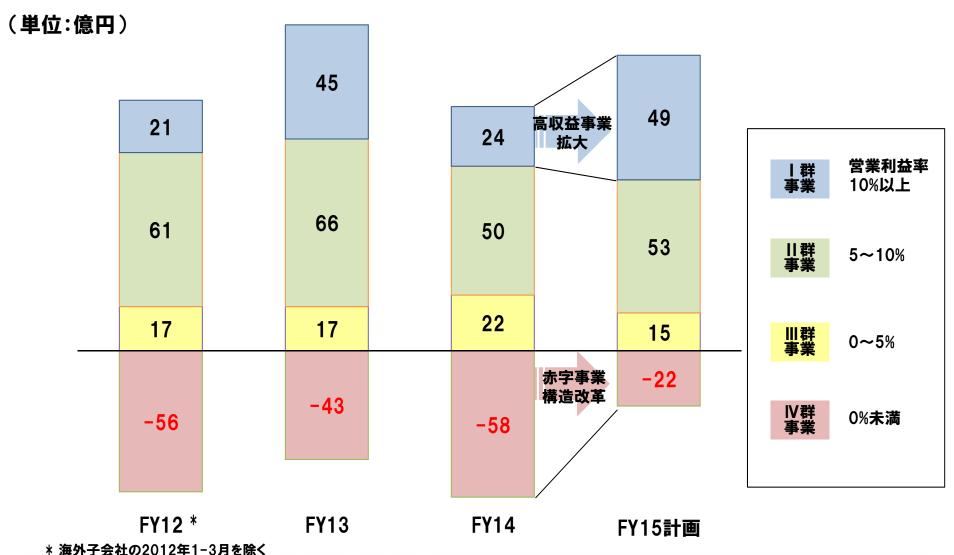
群	営業利益率 10%~	事業領域拡大	・分野、エリア、品揃え、VC強(T
群	5~10%	高収益体制確立	・成長・ストック売上の拡大	儲かる
群	0~5%	安定収益体制構築	・汎用品の徹底効率化	VC体制 構築
IV 群	0%未満	構造改革・ 見極め	·管路更生海外、中国事業 等	



1)事業の選択と集中



ポートフォリオ別営業利益推移







開発方針

(1) 利益重視	(2)事業近接化
高利益を稼げる新製品開発 →ストック分野で利益拡大	事業部開発・本部開発の 一体運営 (現場ニーズを即開発へ)

中·長期的取組

(3)テーマ大型化	(4)新分野開拓
事業の幹となる大型製品創出	技術力を活かした 世界にない製品の開発







長寿命化

防災·減災

省エネ・創エネ

新製品

長寿命化

高分子ピエゾ 漏水検知システム

長寿命化

リノベライナー工法

長寿命化 防災·減災

工場配管診断技術

防災·減災

戸建住宅向け 防災・安心パッケージ

省エネ創エネ

エスロヒートシステム(下水熱・地中熱)



SEKISUI



「高分子ピエゾ漏水検知システム」

【際立ち】① 幅広い管種・口径に対応

業界No.1のセンサー感度で従来困難な樹脂管の漏水検知が可能

②調査環境を選ばない

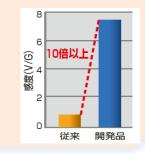
高度なノイズ分離解析技術で昼間・幹線道路の傍でも調査が可能

【適用範囲】

	従来	開発品
鋳鉄管	~ Ф 250	~ Ф450
塩ビ管	不可	~ Ф 75
PE管	不可	~ Ф 75

【センサー感度】

従来の10倍感度の センサーを開発



圧力管の漏水を 管外から発見する新システム

【市場環境】

① 大事故リスクの増大

微小漏水も放置すると大事故に繋がる恐れ

② 業務委託が進む

音聴技量をもつ職員が減少し民間委託が進む



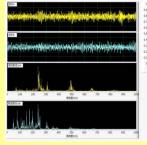


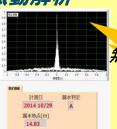
漏水による冠水

音聴法

【開発システム】

PCによる振動解析







漏水の有無・場所を 高精度に判定!

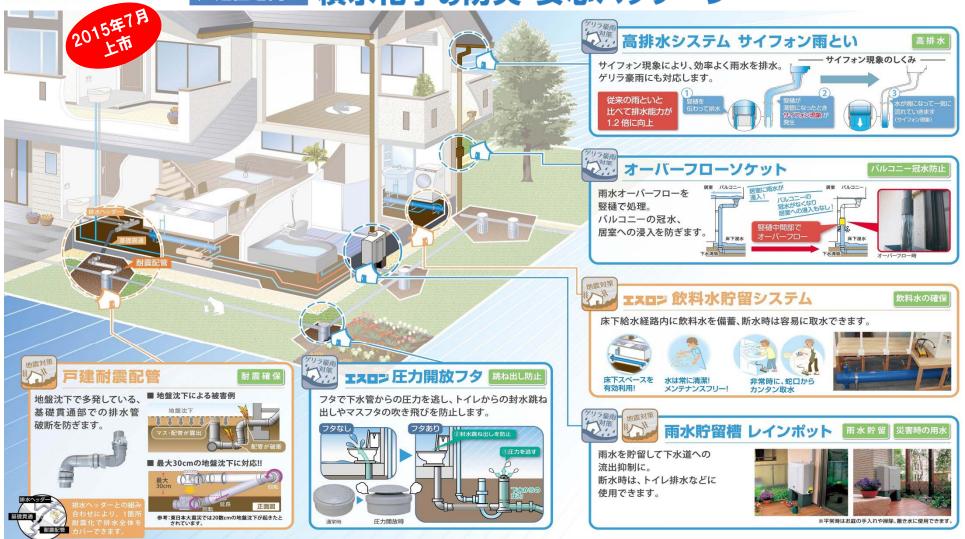


消火栓・仕切弁・量水器等に マグネットでセンサーを 取り付けるだけ





戸建住宅向け 積水化学の防災・安心パッケージ



いつ起こるかわからない地震、年々増え続けるゲリラ豪雨。毎日の安全・安心な暮らしをサポートします。



更なる成長に向けて ~包括的民間委託事業



実績蓄積およびISO取得を追い風に、官民連携で包括事業拡大を図る

2015年度

2014年度



アセットマネジメントに関する 国際規格ISO55001取得 (国内製造業で初)

河内長野市 下水道管路施設包括的管理業務」 受託

大阪狭山市 「下水道管路施設維持管理業務」 受託

> 岩見沢市 「下水道管路施設維持管理業務」 受託

> > 対象業務拡大

2016年度~

対象自治体 範囲拡大



管路維持管理 調査業務・住民対応 長寿命化計画策定など



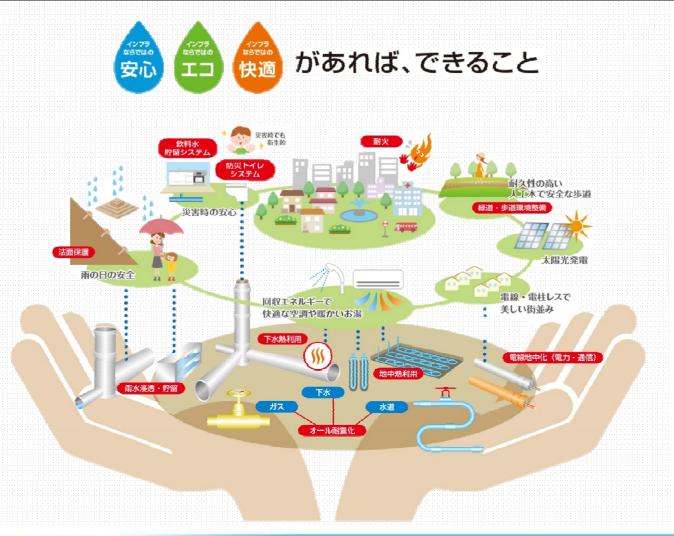
管路更生・更新工事など



更なる成長に向けて ~まちづくり事業の推進



住・社会インフラメーカーの総合力を活かして、安全・安心・エコなまちづくりを推進





カンパニーの目指す姿・損益目標



カンパニーの目指す姿

「住・社会インフラのストックマネジメントNo.1企業」

当面の損益目標

営業利益: 100億円

営業利益率: 5%

将来の損益目標

売上: 3,000億円

営業利益: 200億円超

営業利益率: 7%





【ご参考】環境・ライフラインカンパニー 事業概要



- ◆売上高2,277億円 (内海外411億円/2015年3月期)
- ◆都市形成に必要な住宅・施設向けライフライン製品を幅広く展開











戸建て 分野 建築分野

公共 分野 工場・ プラント 分野 管路 更生 分野